

2026年 第77回

日本訓練チャンピオン決定競技会 規定

競技科目について

例年、規定の読み違いや、勘違いによるミスがあり、減点の対象になっている例がありますので、規定をよく読んでおいてください。足跡追及競技及び臭気選別競技の順位決定戦前の服従作業はございません。

競技規定

出場犬資格

本協会会員の所有する本協会の登録犬にして、PAH 3、PBH 3、PSH 3 及びPH又は左記と同等の国際公認訓練資格を有する警察犬種の七犬種（シェパード犬で内産の単独犬登録犬も出場できるようになりました。）とする。

また、狂犬病予防注射済（期間内）の犬であること。伝染病犬は出場できない。競技会期中の発情犬は、競技担当者に申告して指示を受けるものとする。個体識別（マイクロチップ番号または耳番号）が犬籍に登録されていて、読み取り可能なこと。

なお、作業中のスパイク首輪の使用は認めない。

指導手資格

1 本協会の会員であること。

なお、指導手がアマチュアの場合は、原則として、自己所有の犬のみとするが、当該犬の所有者と生活の基盤を同一にする家族については、指導手として当協会本部に申告の上、これを認め得るものとするが、指導手は、当協会の会員であること。

2 他人の犬の指導手として出場できるのは、協会公認訓練士又はその助手に限る。

出場頭数

1頭の犬で、複数科目に出場ができます。異なる科目で違う指導手の出場はできますが、同一科目内で1頭の犬が2回出場することはできません。申込書と出場料金は、出場科目毎に必要となります。

出場順序

申込締切後、本部において抽選の上決定する。

順位決定

3位以内に同点犬が生じた場合は、次の方法によって優勝及び1～3位までを決定する。ただし、この場合、本作業における既得の得点は変更しない。

1 警戒競技の部

(1) 科目構成の最終科目「警-2（AB犯人の咬捕・監視・護送）」の得点が高い犬を上位とする。

(2) さらに、同点犬の場合は「警-1（不審者の発見と禁足咆哮・監視）」の得点と、順次前の科目の得点により順位を決定する。

2 足跡追及競技の部

上位得点犬が複数の場合は、順位決定戦を実施の上で決定する。また、上位得点犬多数の場合は、準決勝戦を行う。

3 臭気選別競技の部

該当する同点犬のみにより、順位決定作業を実施の上で決定する。

称号

2026年度 日本訓練チャンピオン

95%以上の最高得点犬。または95%以上の得点犬で順位決定戦で優勝した犬

2026年度 日本訓練チャンピオングループ

95%以上の得点犬

2026年度 日本訓練リザーブチャンピオン

90%以上、95%未満の得点犬

授賞（3部共）

優勝犬 大優勝旗

指導手賞（3部共）

1位～3位

賞品

各科目10頭前後のチャンピオングループ犬には、ガウンを贈呈します。

上記以外の各科目のチャンピオングループ及びリザーブチャンピオンにはロゼットリボンを贈呈いたします。

チャンピオングループ及びリザーブチャンピオン入賞の方で、ガウンを御希望される場合は有料にて承ります。ガウンの受注から発送までには2か月程度要しますので御了承ください。

なお、ガウンを希望される方につきましては協会ホームページと日本訓練チャンピオン決定競技会目録の巻末に申し込み書を付けますので、FAX・メール・郵送にて申込と同時に料金を納入してください。

参加賞

出場犬1頭に付き、1個（指導手にはございません。）

競技科目

警戒競技の部

服従作業

警戒作業

足跡追及競技の部

足跡追及作業

臭気選別競技の部

臭気選別作業